

弥生3月 雑詠

細田 安治

桃の花 百歳<sup>ももとせ</sup>目出たき 雛祭り  
土動き 巣ごもりの虫 戸を開く  
菜の花や 花から花へと 紋白蝶  
水ぬるむ メダカどこへと 群れをなし  
花の季に なにやら無粋な 年度末  
師の教え 仰げば尊<sup>とう</sup>とし 忘れない  
お彼岸は ご先祖に恥じない ご報告

